

平成27年度 学校法人福岡大学収支予算について

＜平成27年度予算の重点施策＞

- (1) 教育体制の整備・充実
- (2) 研究・情報体制の整備・充実
- (3) 医療・健康体制の整備・充実
- (4) 社会貢献の整備・充実
- (5) 経営基盤の強化

＜平成27年度予算の特徴＞

- (1) 教育関係：『FUTURE 5（福岡大学教育研究システム）の導入』『グローバル人材育成推進事業』
- (2) 研究関係：『基盤研究機関研究所』『産学官連携研究機関研究所』
- (3) メディカル部門：福岡大学病院『第IV期統合医療情報システム』
- (4) 施設関係：『福岡大学体育館施設(仮称)新築工事』『8号館・9号館・11号館耐震改修工事』『ラグビー場西側グラウンド整備工事』など

平成27年度事業活動収支予算

(予算規模741億円) (単位:千円)

科目	27年度予算額	26年度予算額	差異
1 学生生徒等納付金	26,620,158	26,604,603	15,555
2 手数料	1,393,797	1,276,201	117,596
3 寄付金	849,369	855,274	△ 5,905
4 経常費等補助金	5,314,027	4,974,257	339,770
5 付随事業収入	999,135	983,098	16,037
6 医療収入	36,251,206	36,824,318	△ 573,112
7 雑収入	1,705,157	1,524,453	180,704
8 教育活動収入計	73,132,849	73,042,204	90,645
9 人件費	39,635,685	39,327,721	307,964
10 (うち退職給与引当金繰入額)	(2,711,816)	(2,437,178)	(274,638)
11 教育研究経費	30,919,276	30,289,024	630,252
12 (うち減価償却額)	(6,182,729)	(6,021,767)	(160,962)
13 管理経費	3,020,371	3,086,748	△ 66,377
14 (うち減価償却額)	(384,990)	(415,721)	(△30,731)
15 教育活動支出計	73,575,332	72,703,493	871,839
16 教育活動収支差額(8-15)	△ 442,483	338,711	△ 781,194
17 教育収入	563,285	453,668	109,617
18 受取利息・配当金	563,285	453,668	109,617
19 教育活動外収入計	563,285	453,668	109,617
20 借入金等利息	176,201	197,574	△ 21,373
21 教育活動外支出	0	0	0
22 教育活動外支出計	176,201	197,574	△ 21,373
23 教育活動外収支差額(19-22)	387,084	256,094	130,990
24 経常収支差額(16+23)	△ 55,399	594,805	△ 650,204
25 特別収入	443,301	349,189	94,112
26 資産売却差額	0	0	0
27 特別収入計	443,301	349,189	94,112
28 特別支出	0	0	0
29 特別支出計	0	0	0
30 特別収支差額(27-30)	443,301	349,189	94,112
31 予備費	337,311	436,770	△ 99,459
32 基本金組入前当年度収支差額(24+31-32)	50,591	507,224	△ 456,633
33 基本金組入額合計	△ 6,806,037	△ 4,072,098	△ 2,733,939
34 当年度収支差額(33+34)	△ 6,755,446	△ 3,564,874	△ 3,190,572
35 前年度繰越収支差額	△ 17,362,232	△ 17,286,407	△ 75,825
36 翌年度繰越収支差額(35+36)	△ 24,117,678	△ 20,851,281	△ 3,266,397
37 事業活動収入計(8+19+27)	74,139,435	73,845,061	294,374
38 事業活動支出計(15+22+30+32)	74,088,844	73,337,837	751,007

経常的な収支のうち、本業の教育活動の収支を見ることができ、27年度は4億4,248万円の支出超過となる見込み。26年度より医療収入が5億7,311万円減少、教育研究経費が6億3,025万円増加。

経常的な収支バランスを見ることができ、27年度は5,539万円の支出超過となる見込み。

資産売却や施設・設備関係の補助金等の臨時的な収支を見ることができ、27年度は4億4,330万円の収入超過となる見込み。

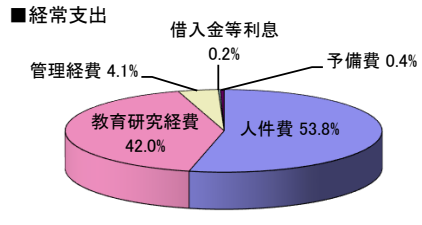
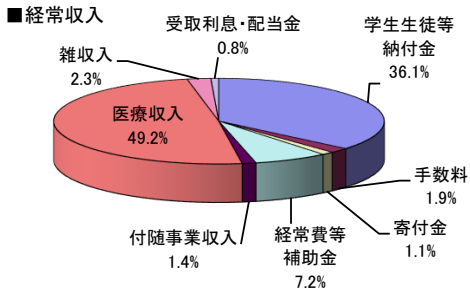
良好な教育・研究・医療環境を維持するための施設・設備等の額である。26年度より施設関係支出と設備関係支出が増加。

経常的な収支のうち、財務活動の収支を見ることができ、27年度は3億8,708万円の収入超過となる見込み。26年度より受取利息・配当金が1億961万円増加。

毎年度の収支バランスを見ることができ、従来の帰属収支差額である。27年度は5,059万円の収入超過となる見込み。

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を控除したものの。27年度は67億5,544万円の支出超過となる見込み。

経常収入に対する比率



【事業活動収支予算の概要】

※学校法人会計基準の改正に伴い、消費収支予算から事業活動収支予算に変更となっています。

- ・従来の帰属収支差額に相当する基本金組入前当年度収支差額（事業活動収入－事業活動支出）は、5,059万円の収入超過を見込んでおり、従来の帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率は、0.1%となっています。
- ・人件費比率（人件費÷経常収入）は、53.8%となり、前年度予算より0.3ポイント高くなっています。

平成27年度資金収支予算

(予算規模1,079億円)

(単位:千円)

《収入の3本柱》

学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含まれます。

国や地方公共団体などからの助成金です。

福岡大学病院、筑紫病院の医療収入です。

・長期、短期の貸付金の回収額
・税金等の預り金受入額
・特定の目的のために積み立てた資産を取崩した場合の収入額

収入の部			
科目	27年度予算額	26年度予算額	差異
学生生徒等納付金収入	26,620,158	26,604,603	15,555
手数料収入	1,393,797	1,276,201	117,596
寄付金収入	849,369	885,274	△ 35,905
補助金収入	5,757,328	5,293,446	463,882
付随事業・収益事業収入	999,135	983,098	16,037
医療収入	36,251,206	36,824,318	△ 573,112
受取利息・配当金収入	563,285	453,668	109,617
雑収入	1,705,157	1,524,453	180,704
前受金収入	5,164,930	5,328,751	△ 163,821
その他の収入	26,015,741	21,843,353	4,172,388
資金収入調整勘定	△ 12,919,594	△ 12,670,878	△ 248,716
収入計	92,400,512	88,346,287	4,054,225
前年度繰越支払資金	15,489,603	17,738,710	△ 2,249,107
収入の部合計	107,890,115	106,084,997	1,805,118

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

(単位:千円)

教職員に支払われる給与などのことです。

土地、建物、構築物などを取得するための支出です。

より良い教育研究サービスを提供するために資産を積み立てるための支出などです。

支出の部			
科目	27年度予算額	26年度予算額	差異
人件費支出	39,366,644	39,092,849	273,795
教育研究経費支出	24,736,547	24,228,517	508,030
管理経費支出	2,635,381	2,671,027	△ 35,646
借入金等利息支出	176,201	197,574	△ 21,373
借入金等返済支出	568,230	533,270	34,960
施設関係支出	2,229,000	1,445,505	783,495
設備関係支出	5,152,270	2,789,414	2,362,856
資産運用支出	5,147,111	6,379,178	△ 1,232,067
その他の支出	17,576,343	16,170,047	1,406,296
予備費	340,000	440,000	△ 100,000
資金支出調整勘定	△ 5,171,833	△ 5,671,768	499,935
支出計	92,755,894	88,275,613	4,480,281
翌年度繰越支払資金	15,134,221	17,809,384	△ 2,675,163
支出の部合計	107,890,115	106,084,997	1,805,118

学生生徒等の教育・研究・医療のために支出する経費です。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。

教育研究用の機器備品、管理用の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

【資金収支予算の概要】 (注: ↑…増加を示す ↓…減少を示す)

《収入の部》

- ・補助金収入 ↑ 私学事業団から交付される経常費補助金の増加、8号館・9号館・11号館の耐震化に係る補助金受入。
- ・医療収入 ↓ 福岡大学病院における入院患者数、筑紫病院における入院診療単価の減少。
- ・その他の収入 ↑ 各種特定資産からの取崩収入の増加、税金等の預り金の増加。

《支出の部》

- ・教育研究経費支出 ↑ FUTURE 5導入に伴う消耗品およびシステム構築費用の増加。
- ・施設関係支出 ↑ 福岡大学体育館施設(仮称)新築工事・耐震改修工事のため。
- ・設備関係支出 ↑ FUTURE 5関係の機器備品購入、福岡大学病院の第IV期統合医療情報システム購入。
- ・資産運用支出 ↓ 各種特定資産への繰入支出の減少。
- ・その他の支出 ↑ 税金等の預り金の増加。

【資金収支規模と翌年度繰越支払資金】

- ・資金収支予算の合計は1,078億9,011万円で、前年度予算より18億511万円の増加となっています。
- ・資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は151億3,422万円で、前年度予算より26億7,516万円の減少となっています。

【学校法人会計の豆知識】

- ・平成27年度から学校法人会計基準が改正され、資金収支計算書では勘定科目等の見直しが行われています。また、従来の消費収支計算書は名称が事業活動収支計算書となり、内容が大幅に変更されています。
- ・学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高い法人です。

(1) 資金収支計算書

- ① 企業会計の「キャッシュフロー計算書」に似た性格を持つ計算書です。
- ② 家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。

(2) 事業活動収支計算書

- ① 企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行っているか、経営上赤字になっていないかを見る計算書です。
- ② 企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上されています。